

平成29年3月27日栃木県那須町の雪崩について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

平成29年3月29日
8時30分現在
内閣府

1 事故発生場所（消防庁情報）

栃木県那須郡那須町大字湯本字那須岳国有林内 那須温泉ファミリースキー場付近

2 事故発生日時（消防庁情報）

平成29年3月27日 8時30分（推定）

3 事故の発生状況（栃木県情報）

3月27日9時20分、那須温泉ファミリースキー場で雪崩が発生したとの110番通報（登山研修中の高校生等が雪崩に巻き込まれたもの）

4 気象状況（気象庁情報）

・気象概況

27日（月）は、低気圧が関東の南海上を発達しながら北東へ進み、さらに上空に寒気が流れ込んだため、栃木県の山地では大雪となった。

栃木県那須高原では、27日（月）1時から10時までの降雪量が34センチに達し、短い時間にまとまった降雪となった。

・3月27日8時30分現在での那須町への注意報発表状況

大雪、なだれ、着雪注意報（3月26日10時32分）

5 被害状況

(1) 人的被害（消防庁情報：3月29日08:30現在）

死者 8名（男性教員1名、男子生徒7名）

重傷 2名

軽傷 38名

※高校関係の入山者は48名（生徒40名、教員8名）、他に入山しなかった高校関係者14名（うち生徒11名）

※行方不明者なし

6 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

3月27日 11:19 官房長官会見（～11:36）

11:50 情報連絡室設置

(2) 関係省庁災害対策会議等の実施

3月29日 10:00 平成29年3月雪崩等に係る関係省庁災害対策会議（予定）

7 各省庁等の対応

(1) 内閣府の対応

3月27日 10:15 内閣府情報連絡室設置

(2) 警察庁の対応

・警察署員・県警機動隊が現場臨場

・県警ヘリが上空から状況確認

(3) 消防庁の対応

3月27日 10時00分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室設置（第1次応急体制）

12時25分 国民保護・防災部長を長とする消防庁災害対策本部に改組（第2次応

急体制)

12時25分 消防庁職員2名を現地に派遣

【消防機関等の活動】

- ・雪中の要救助者の救助活動を実施。自力下山が出来ない入山者の下山支援及び負傷者の救護活動等を実施（3月27日）
- ・無人ヘリによる上空からの救助活動現場の確認を実施（3月28日）

ア 地元消防機関の活動

3月27日 9時22分 那須地区消防組合消防本部覚知

→18隊52名が出動

17時10分 栃木県消防防災航空隊が出動（負傷者の医療機関への搬送）

3月28日 9時00分 無人ヘリによる上空からの救助活動現場の確認を実施（2隊6名）

イ 県内消防応援等の活動

3月27日10時44分 県内消防応援を要請

→宇都宮市消防局、塩谷広域行政組合消防本部、南那須地区広域行政事務組合消防本部が出動（合計13隊54名）

11時20分 県内消防応援を追加要請

→日光市消防本部が出動（1隊3名）

11時36分 消防相互応援協定に基づく出動を要請

→福島県 白河地方広域市町村圏消防本部が出動（3隊8名）

ウ 緊急消防援助隊の活動

3月27日12時15分 消防庁から埼玉県に対し、情報収集活動を任務として、さいたま市消防局に配備している消防活動用偵察システム（無人ヘリ）の出動準備を依頼

12時25分 栃木県知事から消防庁長官に対し、緊急消防援助隊（上空からの情報収集活動）の出動要請

12時25分 消防庁長官から埼玉県知事に対し緊急消防援助隊（さいたま市消防局）の出動の求め

12時37分 緊急消防援助隊（さいたま市消防局）出動（3隊10名）

16時15分 緊急消防援助隊（さいたま市消防局）現場到着
救助及び救護活動を実施

3月28日 9時00分 無人ヘリによる上空からの救助活動現場の確認を実施

→12時00分 緊急消防援助隊（さいたま市消防局）引揚決定

(4) 防 衛 省の対応

ア 災害派遣の概要

- (1) 要 請 日 時 平成29年3月27日（月）10時37分
- (2) 要 請 元 栃木県知事
- (3) 要 請 先 陸上自衛隊第12特科隊長（宇都宮）
- (4) 要 請 の 概 要 雪崩遭難者の人命救助
- (5) 発 生 場 所 栃木県那須郡那須町那須温泉ファミリースキー場
- (6) 撤収要請日時 平成29年3月27日（月）17時23分

イ 活動部隊 陸 自 第12特科隊（宇都宮）、第12ヘリコプター隊（北宇都宮）、第12偵察隊（相馬原）、第12化学防護隊（相馬原）、第48普通科連隊（相馬原）、第12高射特科中隊（相馬原）、東部方面後方支援隊（相馬原）、第2普通科連隊（高田）、第30普通科連隊（新発田）、第12後方支援隊（宇都宮）、東部方面ヘリコプター隊（立川）、自衛隊栃木地方協力本部

ウ 活動規模 人 員 約230名
車 両 約55両

航空機 3機
その他 LO人員6名、LO車両3両

エ 主な対応状況

- 3月27日 10:22 第12特科隊のLO(人員4名、車両2両)が栃木県庁・那須町役場に向け駐屯地を出発。
- 10:30 栃木地方協力本部のLO(人員2名、車両1両)が那須町役場に向け出発。
- 10:37 栃木県知事から第12特科隊長に対して、雪崩遭難者の捜索に係る災害派遣要請。
- 11:08 第12特科隊のFAST-Force(人員4名、車両2両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 11:49 第12特科隊の捜索部隊(人員約130名、車両約30両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 11:50 第12ヘリコプター隊のUH-60×1機が航空偵察のため駐屯地を離陸。
- 13:00 第2普通科連隊の部隊(人員約25名、車両5両)が活動準備のため相馬原駐屯地に向け駐屯地を出発。
- 13:00 第12後方支援隊の部隊(人員2名、車両1両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 13:06 第12偵察隊及び第12化学防護隊の部隊(人員6名、車両2両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 13:15 第30普通科連隊の部隊(人員約40名、車両約5両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 13:32 東部方面ヘリコプター隊のUH-1×2機(映像伝送機)が情報収集のため駐屯地を離陸。
- 14:00 第48普通科連隊の部隊(人員約15名、車両約5両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 15:00 第12高射特科中隊の部隊(人員3名、車両1両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 15:10 東部方面後方支援隊の部隊(人員4名、車両2両)が現地活動拠点に向け駐屯地を出発。
- 17:23 撤収要請。
※捜索救助活動終了に伴い撤収要請があったもの。

(5) 厚生労働省の対応

- DMAT等の活動状況(3月29日08:00現在)
 - ・ 全てのDMATチームが活動を終了し撤収済み。

(6) 文部科学省の対応

- ・ 3月27日付で冬山登山の事故防止に関する緊急通知を发出

6 地方自治体の対応等

- ・ 栃木県：3月27日 10時00分 栃木県災害警戒本部設置
→3月28日 18時00分 廃止
- ・ 那須町：3月27日 9時50分 那須町災害対策本部設置
→3月28日 16時50分 廃止